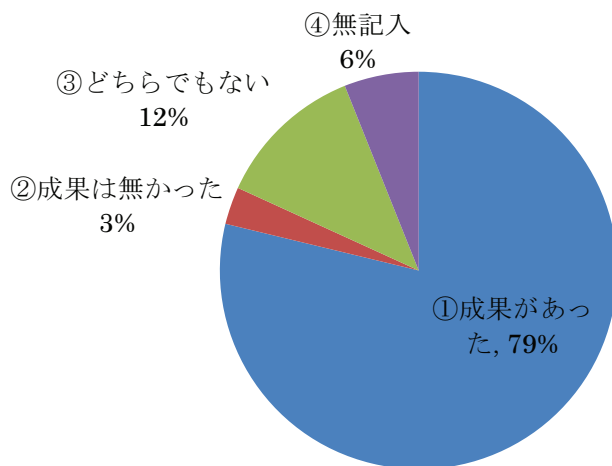


がんばる地域サポート事業 活動団体アンケート 集計結果

平成21年10月20日に開催した「がんばる地域サポート事業の井戸端交流会」に参加された方に対し実施したアンケートの集計結果です。参加者54名のうち33名の方からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。
平成21年12月9日 中津川市役所 企画部 コミュニティ課

質問1：「井戸端交流会」への参加は、あなたにとって成果がありましたか。

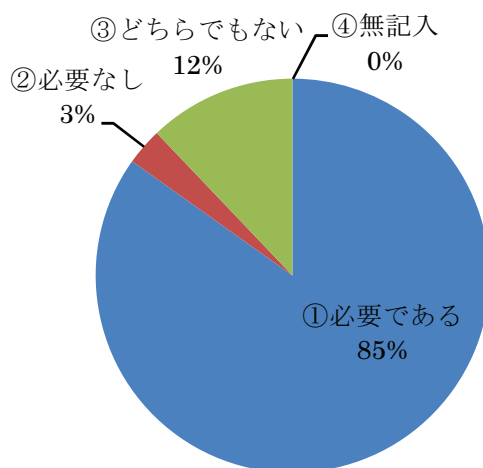


自由意見

- ・他のグループの活動内容や課題が分かり、自分たちのグループとの共通点や比較ができた。
- ・各地区で取り組んでいる事がよく分かり、地区のかかえる問題点なども分かり良かったと思います。
- ・他の活動団体の地域づくりのがんばりを多く知ることができました。講師の先生の選択が良かった。
- ・他団体との交流が出来た事。他団体の活動を知ることができた事。他団体に自分たちの団体の活動を知っていただけ、興味を持っていただいた事。
- ・地域活動として各地の状況の共有化が図れた。非常に良かった。
- ・各地域とも地域の発展に努力し、過疎化を少しでも食い止める努力、地域を明るく、楽しいふるさとにしたいと考えていることがよくわかりました。
- ・他の団体の活動状況が分かって、今後の活動の参考になりました。
- ・各団体の活動内容を知った事はいいと思うが、全体として大ざっぱな感じがして活動内容を深めるまで至らなかった。
- ・自分の興味のあるグループと出会い、夫婦で交流ができるようになり、いずれ自分たちも立ち上げたいと思っている。
- ・サポート事業活動団体の活動状況が少しわかった。初めての開催ということで、一步前進かな？
- ・各種団体の参加者が真剣に取り組んだ活動の様子を細分について発表があり、その内容を知ることができました。
- ・一度で成果を求める事は無理だと思います。困りごとに対して、みんなで意見交換をする時間が欲しかった。
- ・他の地域のことを聞いて活動の内容がわかり参考になった。
- ・会議の進行はとても新鮮でした。①にして良いのかどうかですが、他団体、気軽にできる活動等・・・でもまだ輪が小さいなと思いました。
- ・他の団体の活動内容を知ることができた。皆さん本当に頑張って活動しているんだと感心させられた。

- ・小さな地区で、とてもユニークな取り組みをしている団体が多かった。普段はなかなか情報がないので刺激を受けた。
- ・各地区のいろいろな取り組みが分かって良かった。
- ・他団体の活動の方法が聞け、今後の取り組みに活用できる。
- ・他団体の活動を知ることができて、非常に有意義でした。
- ・他の地域では、どのような活動をしているのかがわかった。
- ・他地区の情報がわかりました。
- ・他にどのような組織があって、どんな活動をしているのかが（少しだけ）わかった。
- ・他の活動団体がどのように取り組み運営され、苦労されていることが分かり、又意見交換ができたこと。
- ・分野が自分たちの団体の所ではなかった気がする。話がかみ合わない感じ。でも他の団体の内容はよく分か良かったです。
- ・同じような志の方と交流することができて大変励みになりました。
- ・手を挙げれば補助金がもらえるシステムの様な気がした。祭りごとにお金を出すのはどうかと思う。行政の中で一本化がされていない様な気がする。
- ・成果と言えるほどの程のものではないけれど、よその情報を知る良い機会だった。
- ・他地区のサポート事業団体の方、活動状況を知る事が出来、楽しかった。
- ・他の団体の話を聞いて私の地域でも研修して出来ればと思いました。

質問 2 : 今回のような活動団体同士の交流の場は必要だと思いますか。

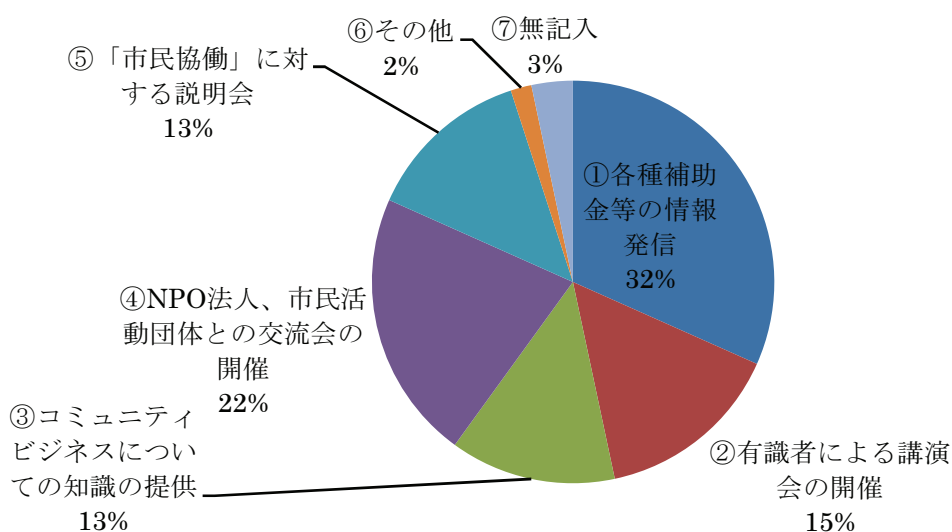


自由意見

- ・ある程度必要。自由な雰囲気の中での場であれば活性化に結びつきやすいと思う。
- ・意見交換をしたり、各地区の事を知ってもらうには必要と思われる。
- ・活動が活発な団体の情報が参考となる。
- ・大変意義があると思いました。団体同士の先に市民同士の交流にまでつながればいいですね。
- ・もっと具体的に説明すると良い。(全内容について)
- ・各地区が手を取り合って、地域の困っていることに対処して、どの地区も平等に活動できるようにしなければ、よい中津川といえない。

- ・同種の活動をしているグループによる全体交流した方が良い。学べる点も多くあると思う。
- ・他グループの取り組みを知ることができ参考になった。
- ・他地区の情報収集ができ参考になる。
- ・各諸団体の思考を知り、自団体の活動の参考に寄与したい。今回は時間的に短すぎた。類似団体との交流から始めたら？
- ・同じような事業活動団体の行動が参考になりました。
- ・同じ悩みの解決に向け相談できる。
- ・中津川市の横のつながりができて良いと思う。
- ・私自身が今回の様な交流会が不慣れであったせいか、進行が早すぎたのでは？と感じました。
- ・コミュニティ課で、年何回か推進、応援していただき交流を深めることを望みます。
- ・井の中の蛙にならないように情報を知るため。
- ・個々の力は小さくても、各々が連携協力することで大きな力を発揮できると思う。
- ・活動において、運営上の支障があったりするため、他の団体との交流によりいろんなアドバイスが頂けると思う。
- ・自分達の団体は、立ち上げたばかりで、もう少し自分たちの活動が軌道にのってからなら自信を持って発表できたのに・・・
- ・自分達の活動を見直す機会にもなるし、テンションを維持するにも大変役立ちます。
- ・必要と感じている団体だけ集まればいい。今回でも出席しないと来年から補助金がもらえないと思った。
- ・見聞を広めたり、地域の取り組みについても参考になる。
- ・少なくとも各部門別の研修会は必要。元々の地域の特色ある地域活動が大変参考になります。

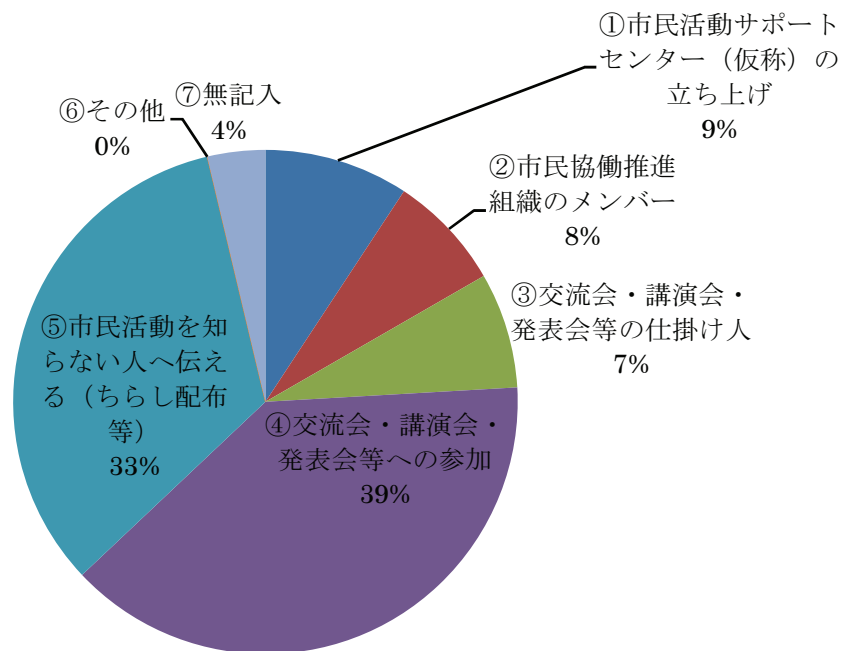
質問3：あなたの団体またはあなた自身にとって「市民協働」の担当部署（コミュニティ課）に期待したいことは何ですか。



自由意見

- ・グループ間のコラボレーションの橋渡しを期待したい。
- ・多方面からのサポート（人、物など色々な面でサポートして欲しい）
- ・①各種補助金等の情報発信に〇印をしたが、実際活動しようとする事業に対し、大手会社等の助成制度の情報が欲しい。（例：〇〇財団、〇〇法人）
- ・大津市の例を勉強させていただきました。市サイドからの視点ではなく地域の具体的活動を発表してもらえると良かった。
- ・当初、地域サポートは、3年間と聞いておりましたが、永久的なサポートをお願いしたいと思います。
- ・現存するNPO団体との連携の強化
- ・各活動団体に対する具体的なサポート体制の充実
- ・活動するための資金の必要性
- ・①～⑤の展開頻度の拡大
- ・「市民協働」とは何か？に対する説明会を是非実施して欲しいと思います。
- ・NPO法人とはどんな組織で資金的なこと等知りたいところが多くある。
- ・発表の場の提供。広報することで人材発掘、参加者募集ができるのでは？と思うので…
- ・どのような補助制度があるか知りたい。
- ・市内・市外を問わず、地域のために頑張っている団体の紹介、仲介、交流などのつなぎ役。
- ・組織を運営するに当たり、市からの補助では難しく、市以外からの補助金の援助があるのではないかと思われ、補助金申請する団体へ情報を頂きたい。
- ・補助金のルールの徹底。
- ・今回は、担当課と委託先の職員のみで、市役所の各担当部署の職員が参加されていなかったことが残念。更に公助と互助、共助の提携が進むと思うがどうだろうか。

質問4：今後、「市民活動」を推進する上であなたのできる「市民協働」は何ですか。



質問5：その他自由意見

- ・社会的な活動よりも、自分の趣味やスポーツなどに重点を置く人も多い。このことは悪いことではないが、もう少し社会的コミュニケーションにも力が入られるような啓蒙やきっかけづくりを考えて頂きたい。
- ・初めてなので、まだ内容がわかりません。
- ・各地区の人たちが、自分たちの地区の為に一生懸命がんばっている事がよく分かりました。
- ・いろいろなご意見があると思いますが、この活動を続けること。そして今回のようなアンケートをもとに見直していけば良いと思います。いろいろと考えていただいているコミュニティ課に期待しています。
- ・現在、各地区のコミセンには、1円も余裕のある予算が無いので何も活動することができない。今後地域サポートセンターを立ち上げていただいて、今回のように、各地区の活動サポート、資金サポート、宣伝サポートをしていただきたいと思います。
- ・うずもれた人材の発掘はどうするか？
- ・今回の井戸端交流会では、分散会の組合せがバラバラなため自分の所属する団体の活動にプラスにならなかったのも、同種の活動団体同士の交流の場ができると良い。
- ・大津市施策の視察から活発な展開をする上において、「人」「物」「金」のバランスのある計画推進を願う。住民に密着した行政としての取組みの中で「金」が特に影響しそうである。(拡大、縮小において)
- ・今年発足したボランティア団体ですが、各地域の事業活動団体は、真剣に取り組んでおり予算配分(補助金)も公平に行き渡るようにお願い出来ればと思います。
- ・ボランティア活動等にしても参加するのは皆同じ人が多く、たくさんの人に理解してもらい、参加してくる人が増えることを願う。
- ・分野別が、あまりにも参加団体の活動内容が広すぎて、掘り下げることができなかつた。
- ・中津川市が発展していく上で地区交流会は大切なものと考えます。
- ・他の活動団体と連絡を結び、サポートできるところは協力し、活動をより向上させて行けるとよいのでは？
- ・今回は時間の制約もあってしかたがなかったとは思いますが、もう少しゆっくり(例えば食事をしながらとか…)とした場もいいのではないかと思います。
- ・色々な立場で、色々な事業に携わっている人たちの満足感やら不満やら、その温度差が興味深かった。長く続き、もっと活発になるように行政としてうまくサポートして欲しい。
- ・「交流会・講演会・発表会等への参加」に於いて、運営上の苦労話、アドバイス等新しい取り組みが出来るのではないかと。
- ・今回の交流会は進行のやり方がとてもユニークで楽しかったです。
- ・自分たちの活動を細く長く続けていく為にも、活動をしていく時間の確保が結構難しいので、子育て世代の時間の作り方をゆっくり、じっくり考えて長く続くようにしたいと思っています。
- ・御苦労様です。がんばって下さい。
- ・地域で食育を進めたらという思いがあったので、サポート事業は良いきっかけでした。でも始めてみて、家庭・仕事をやって更に何かをするという事はとても大変な事だと実感しました。
- ・私も含めて「市民協働」「コミュニティ課」が具体的な型で入って来ていない。市民一人一人が理解して参加できると良いと思います。
- ・「地域福祉ネットワークづくり」に地域住民の支援を受けながら活動しているが、自己中心型の人が多く、参加されない。どの地域でも同じ悩みだと思う。(批判されます。)民生委員が個人のプライバシーを強調されるが、地域や集落の中で困った人や助けを必要とする方々(高齢者)に何故プライバシーの保持が必要か納得できません。このことについて、もっと高齢福祉対策を積極的に推進することが望まれます。